

## 様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 30 日

岩手県知事

達 増 拓 也 殿

提出者

住 所 岩手県遠野市材木町1番2号

氏 名 松田建設株式会社

代表取締役 松 田 孝

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0198-62-2270

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	松田建設株式会社
事業場の所在地	岩手県遠野市材木町1番2号
計画期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 3 1 日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	完成工事高 827百万円(令和4年6月1日~令和5年5月31日)
③従業員数	50名(令和6年4月1日現在)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

(日本工業規格 A列4番)



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

## ① 現状

## 【前年度（令和5年度）実績】

産業廃棄物の種類

別紙のとおり

排 出 量

別紙のとおり

(これまでに実施した取組)

- ・ 余剰材の削減と再生利用。
- ・ 現場事務所・本社事務所等では広告（FAX）・印刷ミス等の再生利用可能な用紙はリサイクル用紙として利用している。また、生活ごみの持ち帰りをし、一般廃棄物の削減に努めている。

## ②計画

## 【目標】

産業廃棄物の種類

別紙のとおり

排 出 量

別紙のとおり

(今後実施する予定の取組)

- ・ 現状維持

## 産業廃棄物の分別に関する事項

## ①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

- ・ 現場内に各々の保管場所(コンテナ等)を定め、分別に努めている。
- ・ 分別用のコンテナ等設置出来ない場合は車両事務所敷地内に保管場所を定めている。
- ・ 産業廃棄物の保管に関しては生活環境に影響を及ぼさないように適切に行う。
- ・ 再生可能な産業廃棄物については、混合すると再生資源化や適正処理が困難になるので、現場では処理方法に応じた分別を徹底する。

## ②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

- ・ 現状維持

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

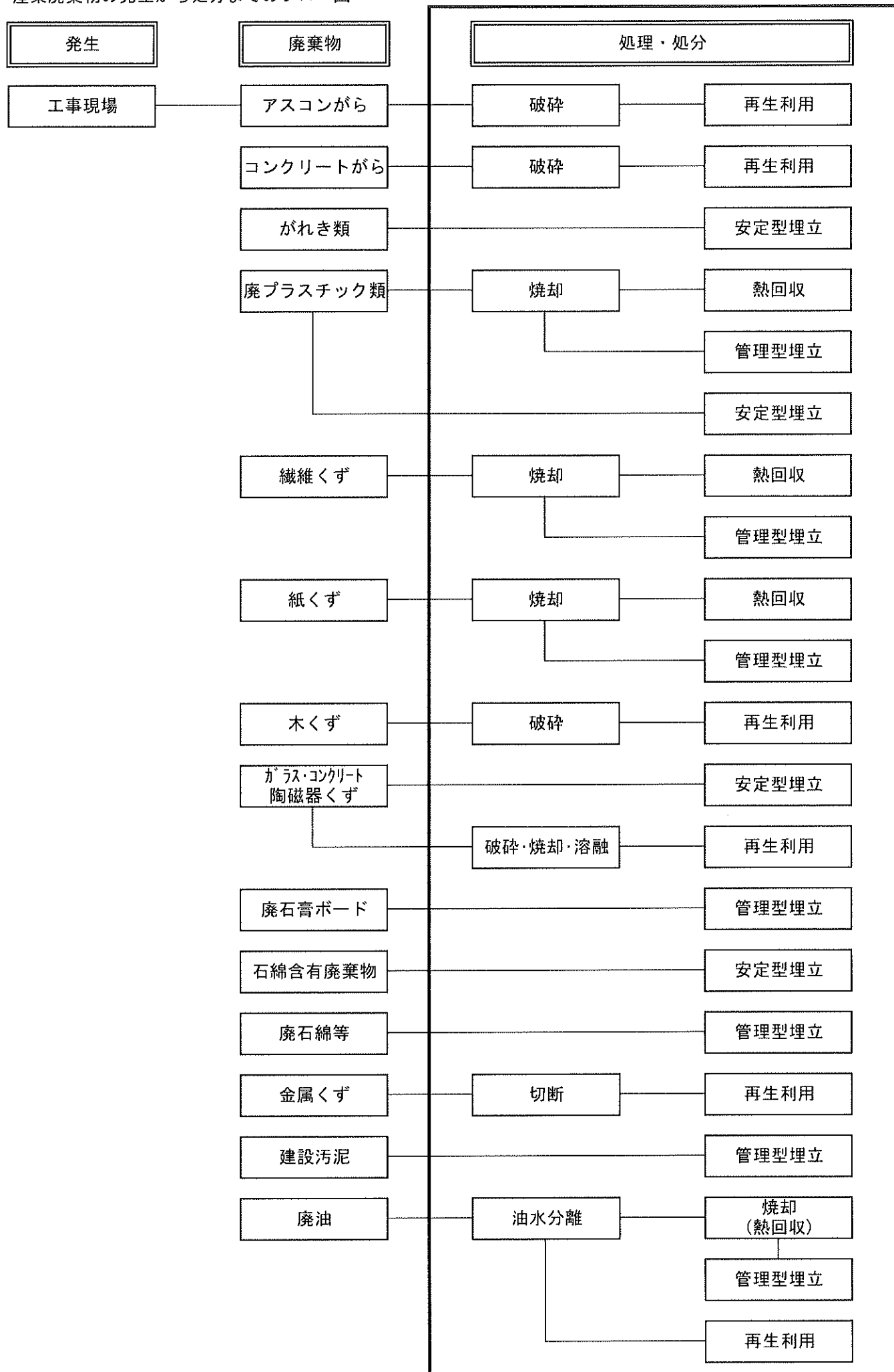
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	再生利用業者への処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 処理業者を選定する際には、処分許可の有無、品目・処理方法等の許可内容、事業の範囲、許可期限、最終処分場の所在地・能力・処理状況等の確認を行い、書面による契約を締結している。</li> <li>・ 発生した産業廃棄物を処理業者に委託する場合、収集運搬から処分に至るまで確認し的確に管理する。</li> <li>・ マニフェストの管理は徹底し、現場ごとファイルに綴る。</li> </ul>		

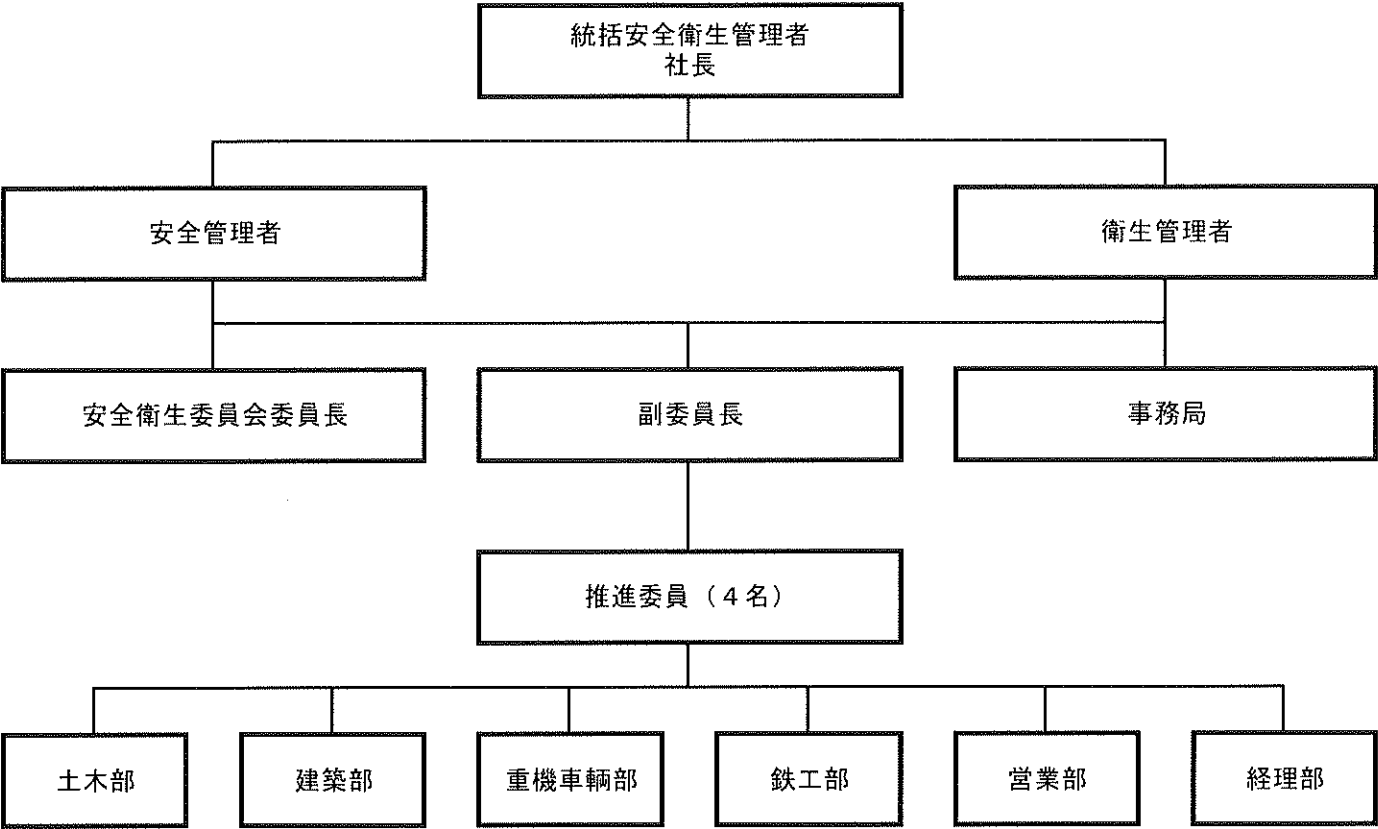
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組) ・現状維持		
※事務処理欄			

産業廃棄物の発生から処分までのフロー図



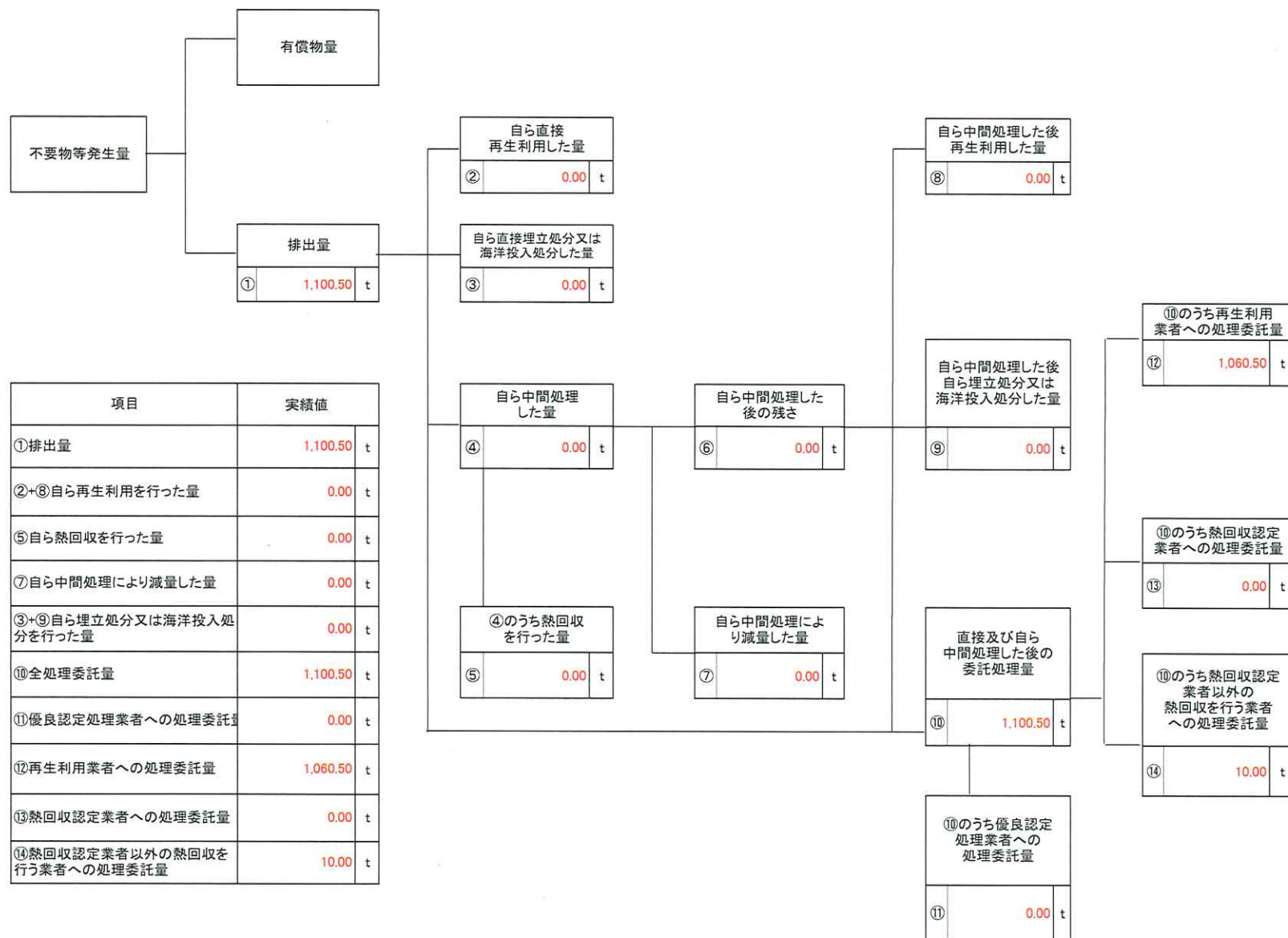
産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

管理組織図



計画【目標】

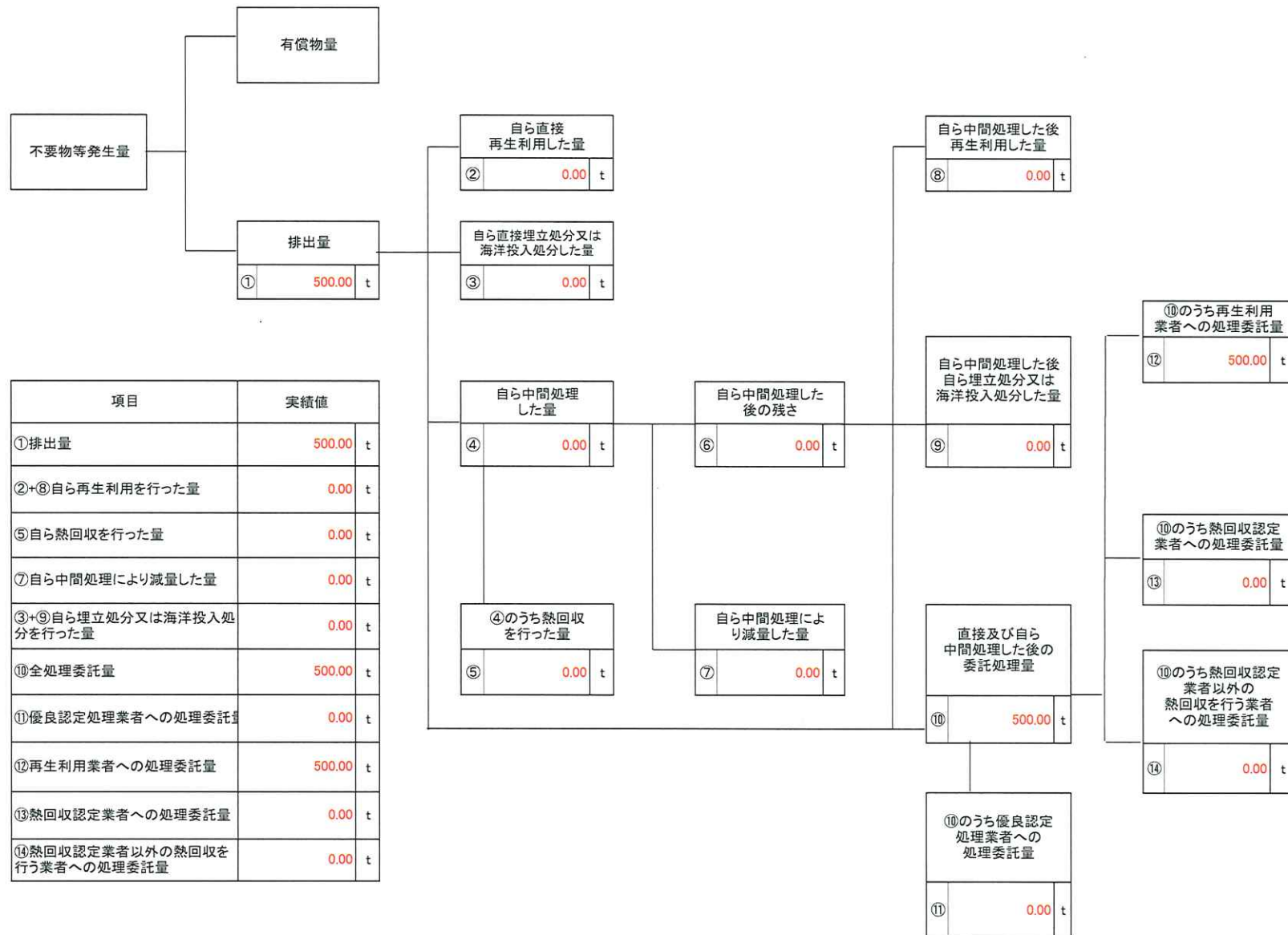
(産業廃棄物の種類: 全体)





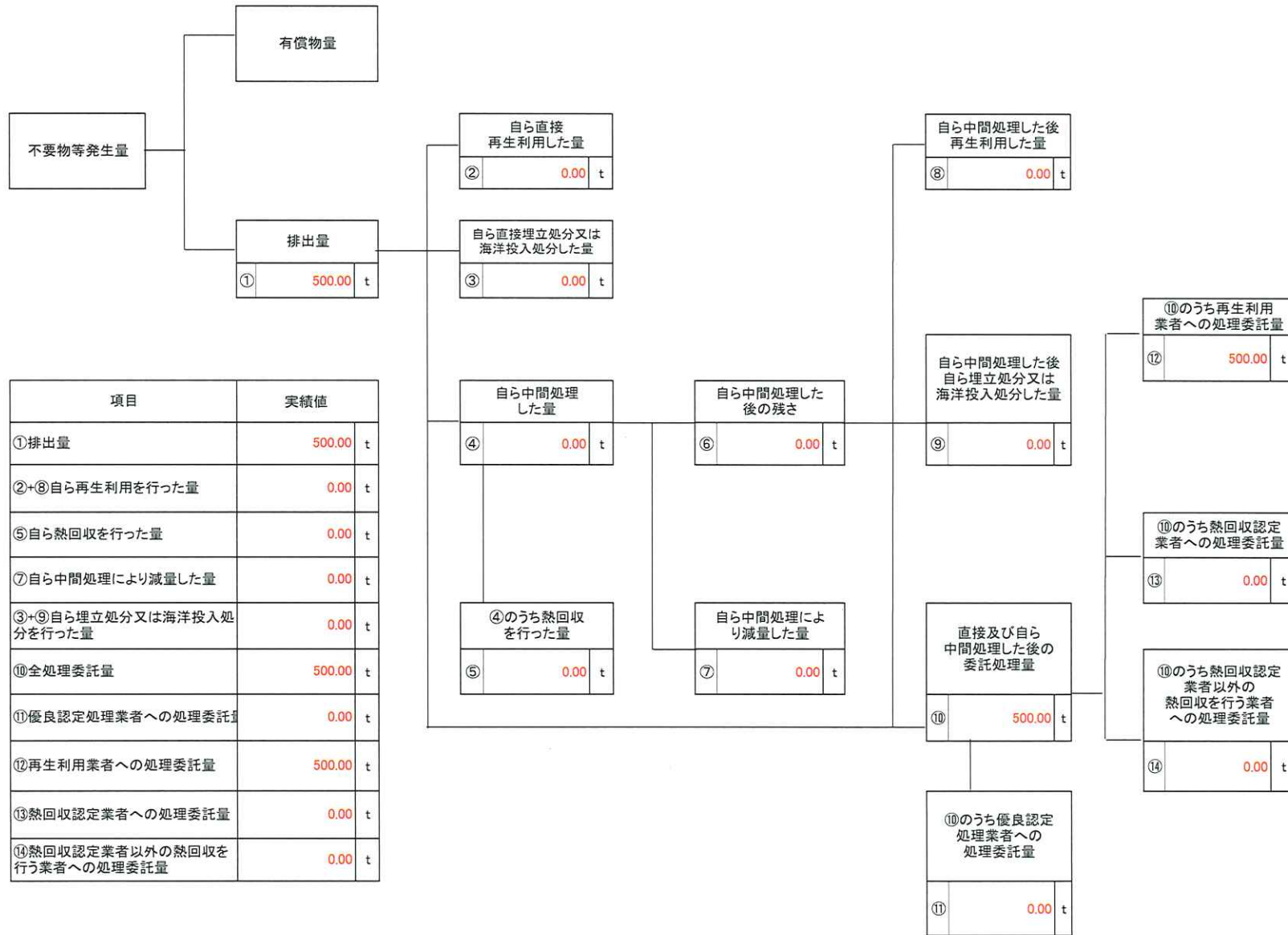
計画【目標】

(産業廃棄物の種類: アスコンから )



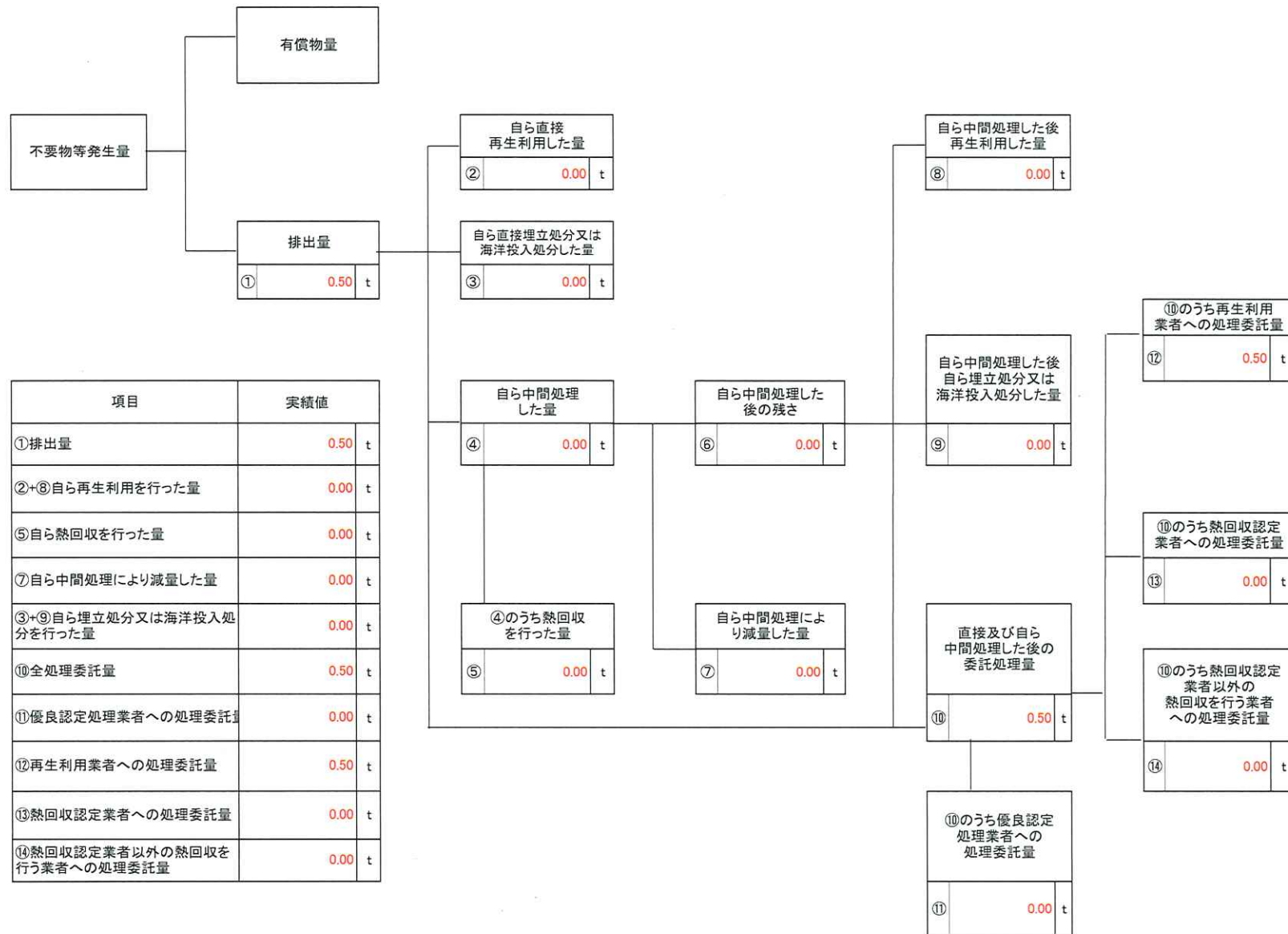
計画【目標】

(産業廃棄物の種類: コンクリートがら )



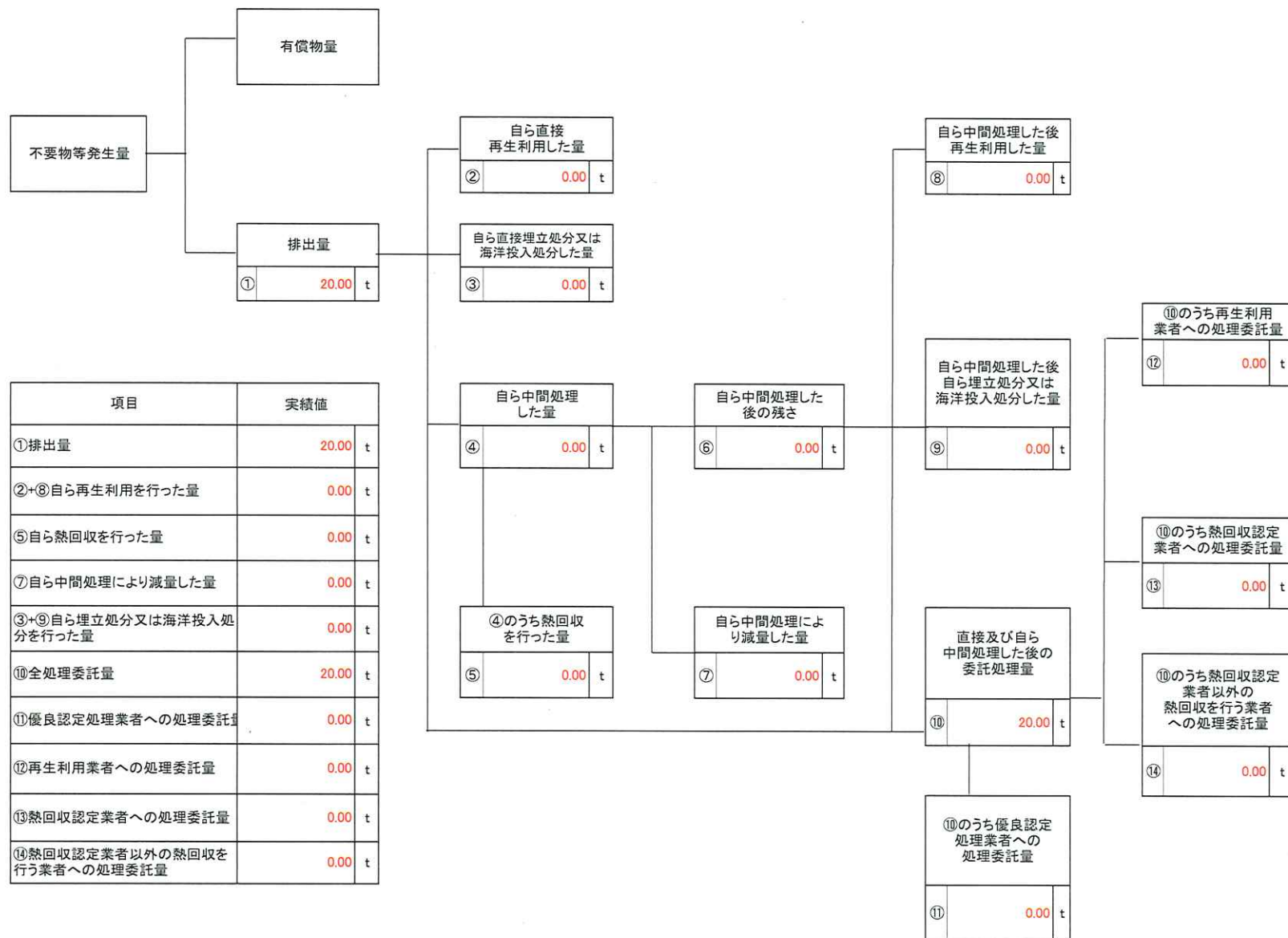
計画【目標】

(産業廃棄物の種類: 紙くず)



計画【目標】

(産業廃棄物の種類: がれき類)



計画【目標】

(産業廃棄物の種類: 木くず)

